

題材名「自分たちのまちを伝えよう」

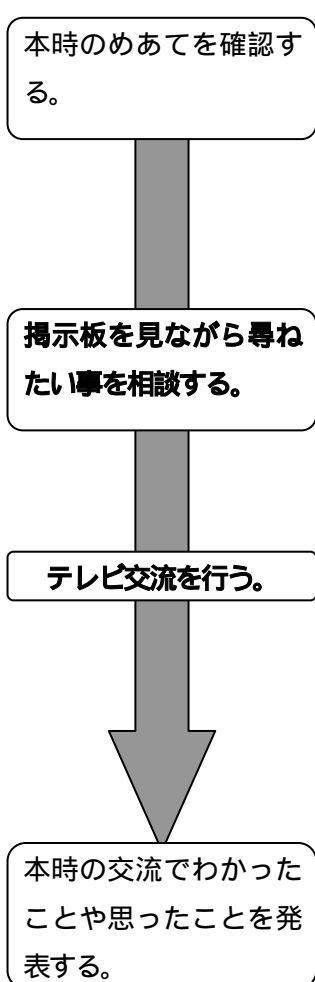
目標

- ・ 自分たちの住んでいる地域に興味関心を持ち、調べていくことで地域に対する愛着を持つ。
- ・ 高齢者、年少者などさまざまな人が生活しやすいような配慮や工夫があることに気づく。
- ・ 川西市のほかの地域の様子を知り、伝えあう。

コンピュータを活用する利点

他校と交流するためにコンピュータを使用した。掲示板への書きこみによる交流とネット回線でテレビ交流を行った。掲示板はデジタルカメラで撮った写真を載せられる、自分の意見をいつでも書きこめる、いつでも他校の意見を見ることができるなどの利点がある。年間を通してこまめに交流することができ、新しく見つけたことをつけ足したり、相手校からの質問を受けて再び町探検に出かけたりなど、活動の広がりが考えられる。テレビ交流によって、掲示板を見ながら直接質問することができる。顔を見て声をかけ合うことで親しみを持って交流することができる。

授業の流れ



ICT 活用場面

川西市のほかの地域の3年生と調べたことを交流して、それぞれの地域の様子を知らせあう三校校区探検プロジェクトを立ち上げた。自分たちの町の様子や調べたことを考え、それを掲示板に書きこんだ。書きこみに対して返信されると子どもたちは大喜びしていた。うれしくてつぎつぎと返信していた子もいた。テレビ交流の際には、書きこまれたことについて尋ねたいことを相談し、まとまったグループから行うことにした。相手にわかりやすく気持ちのよい受け答えをするように留意した。質問した後はわかったことや思ったことをプリントに記入した。顔を見ながら交流することでより親しみを持ってたようである。次は実際に会って交流する予定である。



成果と課題

それぞれの地域の様子を知らせあうことで、川西市について興味を持つことができた。また、伝えあう中で自分たちの地域の特徴やよさを知り、愛着も深まっていった。

ICT 使用環境等

使用周辺機器	プロジェクタ、スクリーン、ビデオカメラ(三脚)、アンプ(マイク)
使用ソフト名	キューブコミュニティ(掲示板)、PCastTV、MeetingPlaza Ad hoc Login Tool(テレビ交流)
使用教室	コンピュータ教室